

科目名	実習・演習3（ラジオスタッフ専攻）							年度	2026
英語科目名	Training and exercises 3							学期	前期
学科・学年	音響芸術科 ラジオスタッフ専攻 2年次	必/選	必	時間数	180	単位数	6	種別※	実習
担当教員	飯村聖美	教員の実務経験		有	実務経験の職種		ラジオ番組ディレクター		
<b>【科目の目的】</b> ラジオ番組制作に必要な不可欠な技術を身に付けることを目的とし、常に自分本位ではない番組制作を意識し、ラジオ以外のメディアへの展開も視野に入れながら、ラジオ放送局の放送基準に基づいた番組制作の実習を行う。									
<b>【科目の概要】</b> スタジオシステムを理解し、作品づくりに向けた基本操作を学びます。録音番組の制作を主体にバラエティ・ドキュメント・ラジオドラマ・報道番組・音楽番組など幅広いジャンルに対応した企画性の高い番組を制作し、クリエイティビティを磨く。音楽に関しては単なる紹介で終わらないよう、リスナーがより楽曲への理解を深める構成・演出を目指す。									
<b>【到達目標】</b> A. 番組の企画・制作・台本が作れるようになる B. 配信・エンジニアリングなど全ての工程ができるようになること C. どのような番組をつくるため、どのような技術やセンスが必要か常に考えながら行動に移せる									
<b>【授業の注意点】</b> 音を扱うプロとしてノイズと捉えられる授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。公共交通機関の影響によるやむを得ない理由をのぞき遅刻や欠席は認めない。授業時数の4分の3以上出席しない者は実習関連の試験を受験することができない。□									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	番組の台本、制作ができる		企画に必要なものやことを理解する		番組の企画について理解したが、必要なものやことを把握できていない				
到達目標 B	配信、エンジニアリングの工程を理解し、実践できるかつ説明できる		配信、エンジニアリングの工程を理解し、実践できる		エンジニアリングの工程を知ることはできたが、実践できない				
到達目標 C	番組制作に必要な技術やセンスを理解し、行動に移すことができる		番組制作に必要な技術やセンスを理解した		番組の制作についておおよそ理解できたが、行動に移せない				
到達目標 D									
到達目標 E									
<b>【教科書】</b> 適時プリントを配布する。									
<b>【参考資料】</b> 特になし									
<b>【成績の評価方法・評価基準】</b> 評価基準はルーブリック評価に基づいて行う。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		実習・演習3 (ラジオスタッフ専攻)			年度	2026
英語表記		Training and exercises 3			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	楽曲の背景や構成の理解	楽曲の背景や構成を理解する	1 楽曲について	音楽のジャンルについて理解する	3	
			2 背景と構成について	音楽の構成について理解する		
			3 楽曲紹介	楽曲の背景と構成を理解した上で楽曲紹介ができる		
2	ミックスについて	ミキサー卓について理解する	1 ミキサー卓について	ミキサー卓の目的について知る	3	
			2 ミキサー卓の使用方法	ミキサー卓の基本的な操作方法を理解する		
			3 演出について	楽曲の終わり方と次の楽曲の始まりの演出の基本ができるようになる		
3	楽曲編集について	編集作業ができるようになる	1 番組の構成	番組の構成を理解する	3	
			2 DAWについて	Pro ToolsまたはAuditionの使い方を知る		
			3 番組の演出	番組の演出に合わせて編集ができるようになる		
4	街頭インタビューまたは取材	番組の素材作りができるようになる	1 テーマについて	テーマについて理解する	3	
			2 インタビュー	取材を行う		
			3 番組制作	世の中の動向に実感を持ちながら番組素材を作成することができる		
5	音源編集と発表	取材音源を編集できるようになる	1 コンセプトについて	番組のコンセプトについて理解する	3	
			2 音源確認	手元にある音源が正しいか確認する		
			3 編集作業	番組のコンセプトや演出に合わせて編集ができるようになる		
6	番組企画	3分間の番組を制作できる	1 課題曲について	課題曲について理解する	3	
			2 台本について	台本を書けるようになる		
			3 制作・発表	1曲から3分の番組を制作・発表できるようになる		
7	構成と台本作成	展開を考えて台本を書くことができるようになる	1 時間枠について	番組に与えられる時間枠について理解する	3	
			2 構成について	音楽やトークの展開を考えられるようになる		
			3 台本作成	番組の時間枠を考慮し、台本を書くことができるようになる		
8	番組企画	自身で選曲した楽曲から番組を制作できる	1 楽曲選択	番組で使用使用する楽曲を選択できるようになる	3	
			2 台本作成	計画的に台本を書けるようになる		
			3 番組発表	3分の番組を制作し、発表できる		
9	課題から企画を考える	企画を考える力を作る	1 課題について	条件付きの課題を理解する	3	
			2 企画書について	企画書について理解する		
			3 企画書作成	各自企画書を作成できるようになる		
10	企画を具体化するための方法論	企画を具体化できるようになる	1 企画案について	今回の企画案について理解する	3	
			2 議題について	今回の議題について理解する		
			3 討論会	企画案を実際の番組にするために必要なことや方法を議論できる		
11	企画書や出演依頼書の作成	企画書や出演依頼書の作成ができるようになる	1 出演依頼について	出演依頼について理解する	3	
			2 見積書について	見積書について知る		
			3 書類作成	Officeアプリケーションを使用して書類を制作できるようになる		
12	オリジナル企画案を考える	オリジナル企画案を考えることができる	1 企画考案	自分で企画を立てられるようになる	3	
			2 企画書作成練習	企画書を作成することができる		
			3 番組選出	実際に番組化する案を選出できるようになる		
13	出演者や取材先のブックイング	番組に必要なことや方法を理解する	1 出演者について	番組のテーマに合わせた出演者を選出できるようになる	3	
			2 取材先について	番組のテーマに沿った取材先を選べるようになる		
			3 必要なものについて	番組に必要な要素を説明できるようになる		
14	出演者や取材先のブックイング2	番組に必要なことや方法を企画書に落とし込む	1 計画について	番組制作に必要な計画を立てる	3	
			2 企画書作成	企画書に考えをまとめることができる		
			3 番組制作準備	番組制作に必要なものを準備する		
15	インターネット番組制作	インターネット番組を制作できる	1 企画書確認	作成した企画書を確認する	3	
			2 データ確認	番組制作に必要なデータを確認する		
			3 番組制作	インターネット番組を制作できる		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等